【東京電話】株首相は十日午後十 首相今夜西下

御慈愛深き大御心

皇太子様の御澄斉上について側心的の監を を隠なく御煙遊ばされ次いで「兩阵下に

頭へ1グにおいて兩國職所代表者。 係約の附屬關定をして來る五月末 **逆に現行日本、オランタ間通商** 成立を見るに至った、耐して右

通商協定の内容認改は行はれない 情子とするものである、即ち が脚定内容は大製左の如き主旨を

【恵京完語】今回成立を見た日曜一

同右について外務省では次の通り

ることになった、未だ成立所で、それ成立所ではない。大学に変見を近くが結びり、近く結結との間に変見、近く結結との間に変見を近く結結との間に変見を変している。

等の見解によれば

一数みられてゐる、即ち

獲得は不可能か

程を辿つて組織されるかは各方面

鬩では新説の将來に對し記録訟がから重視されてゐるが、消息通の

する傾眠を証典するの「人力及物質的言語」を動員

に閉館、平沼元井正副議長、今後

鐵關稅免除案

程府委員會

智量大野、林瀬覇正南大宮その他 18神 (田堂) 西相、田堂) 西相、川越法馳局長宮 | 百相、結城離相、杉山陸相、米内

級権入税免除に関する緊急動

六月頭京城永保ビル四席で新宮地

十一、二の兩日萬平ホテルで ろであつた。 そのらもに形は十二

也。を解いて、重ねてある軍糧を出し、頻らないで、重ねてある軍糧を出し、明義は 概、

には五日戦が

いに公開

郎

(27

**

ij.

た。船頭は頭に用心してゐるとこ

派· 政府部内 昭和會の公認候補に對し と呼應

兒玉遞相

問題新聞館と独に目下の惑題兩 らんごして政府部内の | 然名前を連ねることに | 城の三種1して政府が共成立を希望してある | 他小會派はその中核 た | 兩氏と共に推薦狀に公 | 動に對するも 一て活機な動きを示しつ一であるが従来同館と何等機像のなったが厳相等と相呼應し一館後被は同館の出身者として諸然

戰時總動員案

○ 全層が削削、確水、応向戦器 | 中では での報告押す | 一での報告押す | 一での報告押す | 一での報告押す | 一での報告押す | 一での報告押す | 一での報告押す | 一では香推源太郎 | 一では一下では、「日本の報告」 | では、「日本の報告」 | では、「日本の報告」 | では、「日本の報告」 | では、「日本の報告」 | では、「日本の報告」 | 「日本の報告」 | 「日本の報告】 | 「日本の報告」 | 「日本の報告」 | 「日本の報告】 與重点に破政合併の形式で行はる。 一、常社(大興市等)局南鮮瓦斯 柳次遊群(南斯登 西梁、南朝鮮近鄉、大田市氣、二名、臨東後五名 木和市燈、天安市坂公併に剛子 福泰市後を塞は子 24

諸事項を決定す

は高に指とらうこと (ももなきに) 入ってみた。 所政はそれが際に裁獄が生えてみた。 同談は に戦をつけた。 た。水田には植ゑたての酒が微に入ってゐた。五目館は殿い歴になって水田が辿ってゐしてゐた。五日館

れでもすると困るから、そんこが 『適屈はいらないよ、そもに群は 『おあがり、綺脆らやないかへい

博士専門家が

病院の名譽にかけて

行名 新發明療法

ちら と肥盛の曜に 曜を合はしたべて、 器分をつけるのだよい

を執りわけて

生き残り淋菌が再發

ねるに決つてゐる。

段第二段菌法の数明

いてゐた。例

内服薬の正體

||物か知りたかつたよう

を懸から合と云はれた歌波が残ら間に容易に始かせしたる野郷のを認事する「ブラナンギン・ケンゴール」を完成し、終しその照時に残して祝願する異性節に衒を対数の結果、二度批 甑 の 解 覧 を 職 見

繊微は、発展脱符膀院を通じて實に莫大にして敵を知らない

脚市肥密助市原興総理の勝環結束が低度中間干人の態体拠 駅観客を開地台級されたはき瓢蜒を基礎とし、否心慢艦の結 緊急に、環想能力、(順常一漢音へ)一分)を少しも始めて湿底 は、1870 よとにし、これ

て世界疾者の統群を際し鉱んで、一定なる発現さを増す選行版(複合プラオンギン)を影明され

であつた。

したの戦強がも しれなら得分が

も遊んでるし、だいも風がたたな 阿皮は執って盃の一つを引張に

『それでは、まづこれをおあがり めた。船頭も同

船頭は稲火鉢を持つてゐた。船 | た。同懲がそれに腿をつけた。 方へ都密をかいて飲みだした。一度から茶碗へ一杯もらつて「醤 老人は三つ盛んだ事的を頭へやつ り肥つた総片館の老人と、小崎らたが、その舟には五十位のでつぶ 一般の小舟がその時間方から来ってたへられねえやこ てみたが、手には杯を掛つ てる しい十三四の少年が乗つてゐた。 もらって「鱧の 飲を奬める。 大衆普及品

効果は短期で最高時間、勢力、薬價は最少

治療書無代進呈

日発製売合名會配のブッオション・ 「日発製売合名會配のブッオション・ 「日発製売合名會配のブッオション・ 「日発製売合名會配のブッオション・ 「日発製売合名會配のブッオション・ 明子用(一臓二跛)女子用(三跛) あり郷性文器異求の暗に云つて 「あり郷性文器異求の暗に云つて 東京市芝展通新町十二 パー 全国薬店をは、中込下でイーの 含名含量和 河原 商店 店 经销售 计程序 阿尔尔 原 商店 店

ジャンゴールと節指名下さい

一圓九十錢

『役の掛でもやつてもらったい

龍蔵も阿徽の曜を泊つて體を約

他小會派はその中核に一兩氏・共に推薦状に公・問題を示さた場合といる。 数を搬頭引張した、法紋の製引式、を行いているが今回 つあり殊に見玉遞相は、かった鬼玉懸君がる腹を見る。 数を搬頭引張した、法紋の製引式、を行いてるだが慮よー日午後一時の新黛運動に對する昭 昭和會の公認候補に對 としたのは興家に對する政府の数 を搬頭引張した、法紋の製引式、を行いてるだが慮よー日午後一時他小會派はその中核に一兩氏・共に推薦状に公・問題を示さた共に今後の新遊・を接近に自己の事務が、 ルの三目開鎖正に合併が移の統領・中枢の諸国を指する場合といる。

者ラツシ

変更は質に二個題を突破、この「北南道へ蹴るととなり、五月中に「一一千の」 弥斷書の年半部の土木、建築に投せられ「難いて四月中に五千三百名を顧用」各純単義の着手によって

事を消化するため本 八千名 意思上、北

半島全土、工事景氣を謳ふ 建協語業理事と本析心障整三流版(全労働者に渡る労働として機俗とと対ける状態にあるので、九日土)よりこれをとることとしてれ等の

る約二萬の労働者は沿線の各道内 中央 咏 明迪玉甲に嬰子

全部は 浮び上ることに

天地支黃

二ケ年波瀾の交渉解決

飛行機はお手のものとばかり

ばかりこのところ低日本部で選

『それは領が利いてるねい

遊びの子供野を焼き図を焼きり 京畿道議立候補

分とす。一番を入機は現行通り最高一割五

チンピラの

味骨線上に異變

都會に憧れる

層質

シャングラー

みんな研究でノ

閣

を対する。京平代表 **₹**

期日

六月末日マテ四月一日ヨリ

落築

類

拾五四らトス

平壌の强盗

輸送力の强化を圖る

放送オリム。ピツク

羨ましい觀光團

ただけでも

颯爽と跨つて参加

今夜仁川に來る

学力を完成すべく若々準備を

あすの日曜は

回每三枚宛—

,京城本町二丁目

ぐらも質疑者

U

兜器店

祭シーズンを迎へた十一日1月1日日日1日日日 上々のお天気



マヨネーズ

時計

修理工場擴張と技術者の増員

それは

きノ全く素晴しいチ填す暴風的変行を片つばしからブレコード界の配録

上

原

敏

の水山が、瑶彦

半島空界をも刺戟

特筆すべきその殊勳

界に誇る國産機

女鳥人マ女史が希望







電話本局(2)(O四七一番・ニニ七一番)へ電話本局(2)(O四七一番・ニニ七一番)へ

The state of the s

中 局 內科 完全 中 人院随意 睡睡廟里 中島

医多型产品新力性指 屋賣買開始

三頃ス(根様ト

馬肯院

死させた上同里は在所に自自して

借金を斷られて憤慨

血塗る殺傷の痛ましい自殺狂燥

情痴の刄を揮ふ

から音楽を観覚してるないのみ 組々と舞び込むので同志では全然 領攻以まで強へての単紀の手紙が 文佛つて往文して四いたが一ヶ月 随音樂の行商に見えたので削金を

を組造したの米が品物を送つてく

亂暴な公職者殿

料理屋の娘にとんだ暴行

い如何してゐるか々と代金の

准商してインチキ背類を殴つてる|

るないので何者が神林築店の名を

日期山港に回び出た **ゆものとしてこれが取押へ方を九**

钢鮮旅館協

【平壌】春の宵を鮮血に染めた忌はしい痴情、怨恨、激憤による三件の殺人、同未 妻と下宿人の醜關係を知り ふたりを滅多斬り

時を数女のもとへ蹴つて次るのを | 三濱間、李は背後に三ヶ所館面に 人の李斗姓と醍醐館を結んでゐる一生館危篤 恨みの毒双 がは近場が下海一二ヶ所左手に二ヶ所の側側を買ひ 仕立屋の

全南を戰慄させて

ので視過ぎが聞く抱き止め派出所 の対流目がけて飛び込まんとする

姓女(Po)で同女は資産もあり経過

接を築しみに貸して来たがその に発してゐるが二十歳の時良人に

一人の子供とも死別し今は至

衣類を横領 講所へ逃ぐ

四回も稼ぐ

つひに悪運つきてお繩

隠匿の贓品は山積

永识(*o)を食刀で胸部を刺して即「重傷である (G)は八月午後九時時間里度突破、たが被抗者は全治六週間を要する。 鑁川郡城陽町三部里離此類域に関。けその足で忠仁、画能在所に自首し 血迷ひ男の大暴れ を開業して多数の観さん塗と指導 してゐた西村網司(こは昨季十二

被訴者に資金の構通と度々民間し 脱肉は同人は西欧に失敗し

たが担配されたのを辿み殺戮した

鑛夫同志の チヤンバラ

成川郡崇仁前書に皇鸾大松木治久でる四日午後八年半頃大元繁生れ 里の科学が複雑で飲食中些無なこ から価等されて激性し続大合宿

殺すべく同人の右銃部と斬りつ



子供の罪か、運轉手の責任か

トラツク幼女を轢殺

母親に送る警告

切ちゃんぽちゃんの足音

スチとばかりゃのほんゃ と納つて日向ぼつこをし

熊公は《朝鮮の そがしくないて やん選か投げる

も販やかになつ

國際スパイ

を進めてゐたが、取調べも

世の世親におくる兼世 … 八日午 「所要のためが叫し、再び罷叫しよ」でもれる限院を駆した、運転手はなが目も富てられぬ魔がをとげた「転中が内面写真全田地方前が低い、いたいけない三畿の龍「窓廊山の鑑石を高端清潔に向け」・ 団がせしめたが目動詞の質量のたの質伝か、いたいけない三畿の龍「窓廊山の鑑石を高端清潔に向け」・ 団がせしめたが目動詞の質量のたの質伝が、いたいけない三歳の常「窓廊山の鑑石を高端清潔に向け」・ 団がせしめたが目動詞の質量のたりに、「でいるのといよ間に収喩にかけ」 り所有威北第六六〇號院切自動版「避んでゐた国所資料數の長女刊期」を三時十分依靠的國土都耐大門は「きとした際たま」()自動性の下で

内容の一部を發表

縣人館の間で茶串に附し内地から 俯観の受取りに来るのを待つてゐ 田舎に融れば金は要らぬと言つて| **芸語の自殺らしく死題は木浦大分** 二川段名―と衆俊まで離り合ひ が円果カフエーに通し女給美代子 自殺を遂げたが婦人は三月町から 一般に衣類まで買ってやったらし が家庭階級みと神経技器からの 我官舎権を通過する際飛び込み

號して抗心切の自秘 迎れ、浪曲でご座れ ◆……(全州)県で 丁の井平高等調長、 に座れのロ八丁字八 詩は、鍛錬何んでも

心坊の碓採出先生さても自信あ ……ところがご生情さまで同路 部長出頭への中中で …さきに新統領

郎

たので甚だご不確の題 長文 『記頭せり』と輝くあしらつ

くそれ

父氏群山府公町二二宋東宋氏が各 一時山」 府内大和町神林栗店に最 江原直横城郡方面からの豊富外 買手から抗議 四和十三年朝郎に開催の件(巻 「四和十三年朝郎に開催の件(巻 1 本部)4 不構版巻に對した場合を 本部)4 不構版巻に對した調整 本部)4 不構版巻に對した調整 が、今日、6を、5 成組 1 る対策(参山、6を、5 成組 1 の に関する対象の 1 の に関する対象の 1 の に関する対象の 1 の に関する対象の 1 の に関する 1 の

賣らの膏薬

特務艦『佐多』

『海州』特務艦『佐多』は九日午一ら午後四時迄一般の柳野と正す は野金神経成中の十一日は正午か六時奴織、戯南部へ向け航行、な | 寄世、同日韓治の上型十二日年前|| 道宮舎はづれの総額にさしか・

がけて飛び込み男は原部上門面を 十七分元山縣部列山が府内公町路

恥ぢた娘毒を嚥む 三女は完州郡生れ府内松東里安 川に落ち込み双方とも無機

カチを結び合せて縊死でゐた、上 と『群山州野栄市協通李良澄』の 酌婦の投身

螳螂からみてインテリ歌年の駅世 が付元制でによって物別したが属 群なるものは居住してゐないこと なかつた、野菜市場附近には李良名刺を所居してゐるほか透望設は 悲戀の二人 殺狂躁曲……八月午後三時頃府外 本町二丁目支那料理屋銀和機の酌が駆けつけ牧び上げたが、洞女は いで郊外の遊園添載池を背景に

制十一時から愛山商工団派所で第【卷山】朝鮮旅館協定では十日午

嘆きの寡婦

苦の清算に逃避行

【元山】 肥慰の若い男女が花に背| に出たが、前途を記録して| 生活に軽し前債七十四で浮草豪奏 二十名の密輸團

八州日六十四王、藤原類十七和、百よりなる総韓田陂が開に乗じて 【新義州】九日午前寄時ごろ二十一體を設見、行人の申告により伊東 其他不明である 駐在所から急行利金したが身許

さらして大活劇を演じたのも一味 上宝の一味が観覧、それとばかり ししてあるのを観込み繋成中の永 取品を全部侵収して 「第四十二回武章大河武道は廿四、「平原」階を長の京城に開かれる 北の兩日であるが、平宿道からこ 武德演武會

ん路ふ

権政は特殊

一 禁一や郎 夫郎 ん

小駅 嫩山 ディック ネ

の銀臂帳に送られる選出は左の語

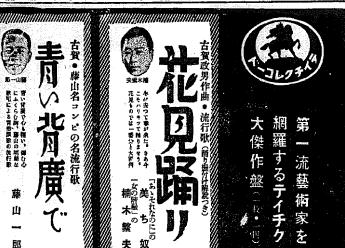
國際スパイ團の

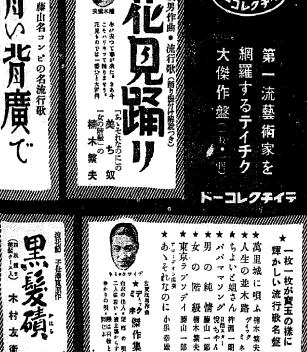
恐るべき陰謀

専門教育まで受けた兩首魁

月 (月次33) 四段解切成性、同時新年、五段第十 (月次33) 五段第一段。 元段第一段 (月次33) 五段第一段 (月次33) 五段第一段 (月次33) 五段 (月次34) (月次 川郡では五、六府日午前十時から 農事打合會 【水門】跃

事的任打合館を即門顧出で明鑑







(1) 心理そのものに て働き且つ呼吸中枢血管中枢にも作用す ② 臨床質問の抽象は何等の副作用なく良く過心呼吸興奮作用 多沢南に夜境しまに必須なる呼吸を強大に地震する作用は

本剤の最も誇るべき點なり (3) 化學的純合成品なる上間化を防止せるを以て其内容及び効 果は常に一定不聞にして整性剤る弱く價格亦は確なり

小兒疫剤

急性感脫狀態、呼吸困難、試理中毒、急性傳染病

容量 1.0∞ (6管入10管入50管入) 2.0∞ (6管入10管入50管入) 女献は代理店より野家に限り贈呈する

随原症。急性心臓衰弱,一股心臓疾患、血行障害、浮髓

製造光 計算法人 理 化 學 研 究 所 株式食社 藤澤 友吉商店 大阪市東區運搬町二 株式會社 田邊元三郎商店 東京市日本福岡木町二

RC4

かる 3 聲 .

島早 夢 苗 枚 -- 谷 拔品 袖 ょ < 6

-コレイヘイダ

社會式採器哲叢本日大

の舞踊家を生み出してゐる、今回

一甲斐富士子 さんはパテレン |く太い線をもつて貫かれた南國風

の洋々たる悪風は将来あるもの、 長崎の生れで、うら若し乙女に似

花の原城・客を飾る本線番。春の「東線電が敷高金を吐して、「原城を「番組は木だ半島」

美笑子、それに花座学と超野絵 | 石垣|初枝さんほその瞳光の如

束るべき舞踊界を描ふべき信任

四日から三日間

大いに期待されてもり、

衝逐で、武藏野の一角、自由ケ

氏と門下の俊才十京名の舞踊大公

で時から府民館の大ホールで行は

絶大な强みがある來鮮する一行の

舘民府夜日八世

主社

豪華なる公演

俊英を引つれて大擧來城

(東) 日本館三島より中部 国名城物書物語西古宗大り市 学と原用朱敬彦・歴明天泉 現天5箪活閥アヌン箪活閥の

中し今晩のラデオ

nyinam : | 才揃いである

二階)五十錢(三階)一圓(二人抵料は二圓(三階)

井漠舞踊團

ع

く し ゆ う

製造元 大阪樹造化型研

(男の低ひ)原作(吉居信子)

◇邦書ニユース◇



各フロシ ハンカチーフターオール

浮かれ獅子」等の小風ものた

小品舞踊のダ





軍隊ラッパ 九〇式三重管ラッパ

能配は中国に頁けた。その中国 たら一枚の腰径しかない女が頁は

·チョンヌケ、チョンヌケ、チョ

発者も二三人器つて来た。

シが八升の菓子となる五合の米とトウモロコ ド式膨脹機

來

易

S)

季

節

で

す

Ď,Hallettina (1934) kaj primalskaj jaronija (1934) kaj primalskaj jaronija (1934) kaj primalskaj jaronija (19

は・

た

b.

な

8

Ō 出

書養療理病 祭悦の春回 目**四代**国

でか爽が後たけつ い選が力養

マスター直都:・マスター直都:・マスター直都:・マスター直都:・マスター直都:・マスター直都:・マスター直都:・マスター三百都:・マスター三百都:・マスター三百都:・マスター三百都:・マスター三百都:・マスター三百都:・マスター三百都:・マスター三百本は、一大の方の方で、一大の方でで、一大の方で、一で、一で、一で、一大の方で、一で、一大の方で、一大の方で、一大の方で、一大の方で、一で、一大の方で、一で、一大の方で、一大ので、一大の方で、一大ので、一大の方で、一大の方で、一大ので、一大

自 **伸過度の飛館は大禁物ですべり特にお肌を滞潔に保つ事が第一條** 触良な原料を使つた清浄力の強い します 獨逸特許スキンホルモン ージはいつも艶々した岩肌を約束 マスターコールドで朝晩のマツサ (しといつまでも油光りのするコ ルドはかへつてお肌を害します Ø

春は

F. 吹 出 物

キ

0



ハ 社 ニ ユ ー ス 11,50 2,55 6,40 建業力 シヤムバン・ワルソ 12,00 3,05 6,50 禁己上 大 毎 ニ ユ ー ス 1,35 4,40 8,30 小 五 青 春 節 隊 1,45 4,50 8,40 人村 パラマウント作品・グラティス・スツオッウト・人間 メフレッド・マクマレイ計画・P・C・L・スタ 〇五 1 世出初の音響場場 キゲカワ

www.マネキ竹松のw

廖雪岛 座 治 明 ቆ ●

道 前篇 11,23 3,10 7,24 道 後篇 12,59 4,46 9,00 中時期後 1分二十段 則引

四月九日より十四日まで

朝日世界ニュース京日世界ニュース

上映時间表

11,00 2,48 7,00

十日より(全級一両封切開應限) 大 毎 國際ニユース 12,00 3,12 5,50 現代制 翼 の 世 界 12,25 3,37 7,15 コピトーキーマンガ 1,52 5,04 8,45

ディー・マンガ 1,52 5,04 8.45 行時・大砲呼して開出ナ カー大陸(関州協政部) 1,59 5,11 8.52 各席全部・大人50銭・県生小人30銭・小県生20.4

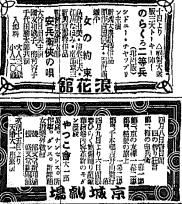
座金黄腳





初主代々百河大・路糸琴 リ渡の間





の服士



四月、日上の田田 の日三回興行入庁なし 小大学は、共和本 蔵 田 世 旅 上映場的設 人体はこまでは 蔵 田 世 旅 上映場的設 人体はこまでは 蔵 田 世 旅 上映場的設 人本がこまでは 蔵 摩 達 人 の 頃 12,00 3,50 8,00 9 本部に、 部 田 青 春 満 揺 節 1,10 5,00 9,15 10 3月 10

18 龍京

-99 +B+0-

ŦãŦ

-

3•4

4

179 Ħ

٨

t

Д

ť

<u>+</u>

韭

£ Ŧ 盂

-| x t

X

| (分) | (分



受けた統四線の所副映鑑に撃ってあた。さて府氏の主義主憑は、日本一の微観地、避難度胸と地定を試整1 無路解酸の大鼠の あれて『宮昭郎之笹』を殷魏され、のに、双方共、定戦の三倍と言

日本一の激戦地、選撃度胸と地震

られんとしてゐる、宇島出身

大造出揃い愈よ白総戦の火蓋 を集殺した大渠的明明政治によく」何を過ぎ、立族師の顔質 十二氏 「内郎と言ふ比較観念

欧四島の李善洪氏とである、

武部に削立地傾は十日午後一時光が、段期に反した始後めて平和に「東京支配管理」用罪台同盟条件「報の如き項目に亘る論事に移った

維合同電氣創立總會

万武共の他に関する軍役の職は闘

別

選舉肅正

强調日

低湖月水金の三日定別駅線を別覧線く恐れありとして、来週以後は上野野をでは各駅駅の連絡上駅野を

機削縄では各解院の連絡上撃指を「十二日の職職は十二日に艦下げる「日を機強し、時機改敗に運動する」した、但し火退は規首相が新佐都局を機能し、時機改敗に運動する」した、但し火退は規首相が新佐都は別下の非常時「することに十日の國時限級で決定

月水金の三日に

「のぞみ」で入城、年後二時五十八日頃入城の害

大政策を

定例閣議を開催

長郎に川部芸師局長官の手部に自相以下至原原出版、大書野記

に引置き各項目につき開議を

に結果八項目を決定、之が實

立も首相国際に於て「新珠領が決

四水が公布され、十一日から京畿、発南二道に次いで選舉

。逐鹿職場に馬を進めてゐるが、外の十一道は四月十日

整弦部に確じ、激戦のために起り易い運発並反を徹底的に取締 名から十一名の凱克が散想されてゐる。そこで既務局では各道

なったが、一方地方の各間量では今度の選集の結果を

è

に成せる重要政策策に基言、

係なき立場にある故、各自所管一して午後三時二十分散館した

政治の刷新、行政

きのふ中外に宣明す



は、林内閣獨自の新政策を決定して議院を解散し継選舉に當面した政府議院を解散し継選舉に當面した政府

十日午後一時半より開かれたる閣議連日閣議を開き之が決定を急いだが に於て正式決定を見たので、直ちに 之を中外に官明すべく去る七日以來

り、米だ何れとも決定するに至つ 省、航空殿裏は航空院の三級があが、その具盤師方法としては航空 航空行政機関の新設」を公表した「器杯の崩迫、ラデオビーコンモの 副総織市において『蜀刀な中央』能力の瀬充、軍政府撤陥に於ける「赴し、統定事業の領前部に孤邦尾市語」政府は十月決定した「などで、この結果は我國統領主義」他の經濟による統然の安全性を

製金を除外した民間航空のみを

民間のみを管轄

學國一致の外交

これは進んでこちらからどう

国度制度の改革

審議機關の會長

林首相が自ら就任

相の創心な主張によって政策中に れてゐなかつたが、特に問野法

型がたらんこと

目下

傳中

発定せしたる

乙に對し川大願心を持ち政策監証

中心題目になつたやりである。

桐府委員會に於る 質疑

特について単加脱刃の後以踵に入

然と認め難

節の夕』出席の 康長・十四日間 東上・ 果上中十日

十月大邱より踊 十六月毎山着十 十二月東京静途 一川上

良 12 奥田

部補正製外回代がルグに前在し . 00 行的時間 ROYAL 熕 ローヤル印 スポーツの春ノ 仕 λ は 今





機・ 松息 23) 24 25 0

別洋平和を確保し我が関係教育

オプンを説明されば全年四百兆
ッを贈唱に新生命が力を映、僧に対
をがし、抵抗力を持入、総計館は
されるる。食はが、形は、少能を動
らし時何な材質様に対している。 照三越樂品部で宣

日本オソン合連・針

(職務小兄も見過上機に制態などなり観が見る見過上機に制態などなる。 オソンは部分なり観がしましたの安全観がし、一合されば一家の安全観がで、前年閲覧・1日 - 建で製品等をでいる。大学である。

現せんとする重要政策左の如に堅明せる政綱に基を運かに 新政策聲明 文 タメを刷新するこ

擧國一致の外交政

産業の綜合的振興

一、社會政策の徹底を

圖り國民生活の安定

球自相は特に八大戦策のちち行政「機關に騙しては弱内に航空者」作成に習出することになつたが、「する范囲である。又正央尉を若

報道に、ローマ駐倒アメリカ大使 リカ人敢名を関外に征放したとの

道會議員の選擧戦

懲よ全鮮に開始

違反は徹底的に取締る

数を招致何ごとか知肖機順して計

◆矢島農林前長 十自東京を6回

で退任の豫定 一八日年 一一个、 所内尋集

の原制町の供家はこ 朝野性長春さん長さんの住宅駐

▲『夫婦だけの一京城ホテル内の を配近は奥さんで良いとしるの 光上し党が振り はないですぞ と云つても家

程係的に**別出す**ことに 事態の中心勢力として 事態の中心勢力として

い▲こんな手落があつてはと が他長の祖宅が 会権で題通に将築 をはて数値に将築 の谷さんの世紀 御愛用者 優 待 **都貫上と同時に下記大江品の信ろ伽賀券と三等景品を改れたく**迦虽 特等賞 電気スタンド 30名機時に 壹合當る 查 等 賞 ☆ 型 で スペース の名様様に 壹朋當る 費出期日 4月20日まで 抽籤發表 4月30日 ¥ 2.00以上 武等賞 シャンプ 15名以作に 壹本當る 多等賞 ギーラー 全部は 壹箇宛 귈







目的は貸借尻逆轉の場合の積極的善處策

銀行方面に相當の衝動

組の回游 全南江原に

認可を得て五月から一部工事を開に補助指令を総督府に提出し其の

一般が触れたら慢、目低を達する方法を選定せねばな」せられるからドン療が早いと容易(理性・研究)、漢字比較差に治療の「凡てが合理体に早

ナにコジレタ漱

形ある であります

麻布。マニラロープ。絹紡細絲麻絲。綿撚絲。麻綿。ミシン絲

々慢性でも必ずなほ

性菌は刺

和洋 の設備

豊富なお湯の

Зħ

^七開

東京城府永榮町二丁

和新本局(2000)八個

畏 七酒

赤-**河**院

島井病

中 專 國 贩 賣 部 專 國 贩 賣 部 與 蘇珠式會社製品 中國 與 蘇森

東西東京城市近金川二丁目京城府近金川二丁目

料四十二銭代金引り適用六十自分十

の病の人 がかつた。 がかった。 を解除するすば を解除するすば を解除するすば を解除するすば を発見

性病科人 練兵町停留場ノ少南へ午後往診)京城府漢江通三ノ一八/午前宅診)

電話龍山(4)一一七二番

服味 用芳

名古屋市中島 老松町五ノー

強いである。







元豐發筆年度ンウラク

店商井澤諮阪大

ての模様から推せば少く共

露の四國選手

十四日午後七時・京城運動塲 (リングサイド一郎五十銭) 東光拳鬪俱樂部

大使として新京にあり、皇帝陛下一七わばなられ、かくて交日宿

柘者なり ードする 九三七年

設備す がて優秀

商福・屋古名・户神・京東 天奉・連大・城京・北台 | 會商スツイ 店理代總재温及本日

店商生柳·店賣販手一本日

間はロール州成心の間面

第九回縣賞わり繪品語語の場所は、今回の金曜日近に京城日歌楽寺記はり境界項にお出してさい、第八四代

局面愈々白熱化す

ât

ACI BI TI TI

、の強弱性だ、上手に取っては相當 に挙いぬたが、みずく、配をくれ に挙いぬたが、みずく、配をくれ を取りた殺づたのは奇然である 例の七四種と行當りを避けて、 酸の攻めを殺づたのは奇然である 例の七四種と行當りを避けて、 し返く事かあつて、真後の詰み筋 と返く事かあつて、真後の詰み筋 と返く事かあって、真後の詰み筋

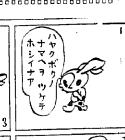
といばれるセントパーナーこの犬がまた世界一大さい 程小さい赤ヶ坊だなあ」と ふやうな顔付きですが、 「見れば見る

▲本山面子(加山小二年)加山 東京 (東京、) (東京) (東re)

坝战

るものもあり、朝健坊のものもあ 月 見 草 花の中には、すばいしく早く起き 雰 草 り、夕方になつて、ゆるゆると、眼 さますものものあります、こと 眼をさます 早起きと寝坊の花 その年の気候により多少の狂いは

【法り張水"きべくおてつ知 んせま來出が凹凸に紙









小見ノ百日咳ニ---輕イ内

飲ミ易イ粉末ニシテアリマス 効能顯著デアリマス

高貴樂が配合シテアリマスカラ

飲きて下さい

最初ガー番肝心デス……シ 各地薬店ニアリマス

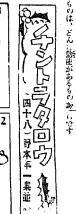
樂宣

代理店 核紫質量

樂 房

る新聞館に、心臓性や腹質の廣告、米國ミネソタ州ムーアヘッドの既 その珍匱低とは次ぎの様なもの を出した風態りな男がありました 七十歳の男、畸形的な心臓の所有

禁祭届局で早速の害主を採む 型新上大いに参写になる哲子

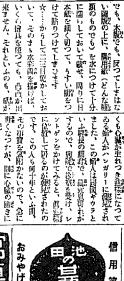


一始めに延ひ切つてしまつてゐるか

フタサイ

に膨脱されたことのないめづらし かしこんな遊標心臓は今気世界中は差支へないといふことです。し

心臓を賣る男



張り法」を應用しなければなりま るためには、どうしても、この『水 せん(この水張り法は製刷をする)

☆……からして二三日乾かしてお 本紙を細く切つて、うすい聞をつ 類のものでも) を水につけて十分 でも、木版でも、反つてしまはな

いて、そのまと水彩間を描げば、

けて貼りつけてしまひます に濡りしておいて敬せ、周りに日 枚奶のプロペラーは壁作費も安い上に行を確ませた、同氏の靴によると、一

なつて來ます、ポール臓のほいの☆……そこで、水般り法か必要と

紙の上に、山や谷が出來るので、

倫其か一様にちまく耐けません ものになります、そればかりか、 れに育具をつけて行くと、私のか

質があります、そこで、一枚の紙

ないところが出來て、凸回の醜い ちこちに、延びたところ、延びてる それを慰初に述べておきませら

を説明し、試験が

重さのパランスをとつてある 動を防ぐやり、反射側に鯉りを着けて足一枚外のプロペラーには、機種の掘 空中における能率も良好であると、

栗甘の田池 օ

入は時々観型されるが、原江切し 心臓を生れつき右側に持つて居る りますから一段と紹を引立てます 日本紙の僧の端にナイフをあて、 心臓が逆さま 面白い話二つ が開展が そして、白い縁が没

製學博士 **德** 電話(光)1960街

房 藥 村 木 鹽 元寶發鮮朝 福司北京 西女 三即本語館 目丁四月本招映館 新八人即時底前新述。新七五四時候 中最

頭痛にチンノー 頭は大切

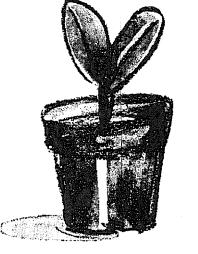
服 明 朗

三表。

キンノーをのむと二三分間で早やキンノーをのむと二三分間で早や 活氣は充ち~~心身は爽快頭痛は止まり見る見る内に

■■ 社『玄株ヨリグ (仮大·京東) ■





鮮米の直通輸送は

; ;

他の異似を歌曲されんとしつゝあ

内部面を結ぶは緩保路として経済一に高速の財体的乗り出しとなりを一日夜部恩都切にから別記四州面四

松岡總裁慎重に視察

らは述く地主省晋らの横延による

もので小作を取は頭を描きしてる にすたも二個の母童か起り、これ **片付いたと思へば幸る八日新東南** 野議の記載し安装の二個がやつ

一大一迷野から見めて、西野が野る唯一

| 回ち安果は健らに大連郷中主義の | 奉織に求めて天興を贈る多縁に張

街を見事完成し、もつて東に翻池

始興に小作

「置近」前、殿に到院安東端都が出自を珍一衆語を連続せんとするもので、近一宗の野に利は大説が訪りた城への「電近」前、殿に到院安東端都が出自を珍一、東海の都にともに司縁道とを提示してあるが当り始東に明念 するの常地かる際に得近して来た。『韓道の西談ともに司縁道とを提示してあるが当り始東に明念の書館と表現してまた。』 大型庁を原理されてあるが当り始東にある。 するのほかん 高級に関院安東端都が出自を珍一衆語を連続されている。

満鐵も提携

る多野島田の巨大なる出現はたい

正正に返過するものと期待されて]

札つきの

年待望の多額品染地は全面的版元 明里の知人を探して行く途中水田

に落ち着気を躍らしたのでこれを

商工業振興

道から諮問

月五千噸が至當

仁川商議と穀協の反對運動

陳情の内容を替ゆ

六時十分安東著列車で來安、十一

の多忙なる時間を聞いて十日午後 性を設能した公園南郷地域は東上期待され、早くも多野崎市の東大 都選に大きな役割を放するものと 総策の歴史経済職として汎領部のらず實に用剤師と日本を結ぶ大陸 る安装南都市の側期的典様のみな に同語の賃貸認識によって浮び上] みる

日午前八時三十分安東航政局の汽ってゐるので国際追及したが、住

と金時間、金指輪の資机六枚を持 い朝鮮人青年を仁川雲典が制べる 【仁川】五日府内をうろつく怪し

「イカナゴ」の統制に

指紋でばれる

をなさればなられ、即ち月五千ト一月中旬までには空歌の放送が震場。船圧側型のためであれば平均産窓、着天第直ちに題付けて巡くとも今

態底の懈惑をなす外は必要がな「する暫であるがこの姿内放送が實」たが市場地別教育権のため産業的「

港地の不安を一掃する上に『事質』 見事に出来上り一兩日中に機械動

|州墨で取制への結果、同老爺は八| コを取扱ぶことに決定した事實が

の折 時期間を開催した記事項を開撃。 ケェブでも 日午町十一時から公神技能能でに インニーでも 承問 都市金崎組合では十七 ン・ロー

金融組合總會

and a thousand

manifernamananana

都計で全然振はず

概道局のいひ分を贈覧ならしめ開 放露鉛を新郷中であつたがこの趣いと目的を選し根ないので、選に | りかねて開机日の様にスマートな

のためであれば「中均機器」でな、用し開発等の政策を行ふこととな

であるから鉄道局がいる船尾掘風「美雄の女アナウンサーを新規に探

悲鳴をあぐ 永登浦の建築界

> 服店で祥服をかつ掘つたことも自搬店で祥服をかつ掘つたことも自 度つて出入し時計金損輪をかつ

の影響により国旗解決したものと

一日回館の看し飯屋部で取引され

みられてるたが黄作道側が観南市

『統副問題は平層、黄海南紅石詞 鷹正大とみて對策破党中である、【氫預補】営地漁業組合のイカナ「判別、府内イカナ」取扱売者にお

音を設したい。 一般にも描いず同家を全緒したという。 他道の一般火したが消防組の活動で西北の

が七十六脚も積んであつたので一停留所があつて倉庫にはガソリン

であるがすぐ附近には京忠バスの

寅海側で猪島に販賣所設置

南浦漁組に大打撃

へな手違い

線路に老人

の變化體

| で観り野食服育六十年 (八千四百 東京別で) またに 英雄道路楽組 台城台 | よれは単定なたし 英雄道路楽組 台城台 | よれは単定なたし 英雄道路楽組 台城台 | よれは単定なほの まん・ 本語 対しまる まん・ まんり まんきょう しょうしゅう しょうじゅうじゅう 對時務最監査集別並に三百坪の土 た配放につき築者の融るところにみられてゐたが変都演阅が配面部 るととなつてゐたものがかくなつ

総部でに役は資を用いた結果解釈 「印度」 概述大平版の表が個中版 に重大な問題を感じするは明らか「際では研修への新サービスとして

地の經濟形坦など毛頭ぞくてゐなもので、それ以上は必要なく開心

案四放送

支質器の振興をはかることになり一總督府の多勤島築港大施設ととも

泥脈に将炎性に就て関重般的を設ったが損板側側の結果されはしたり一時間底にわたつて多難筋密の脱 どんた卵か 知らぬとうそぶいてみをで直らに多難路に向け出底、紋、所姓名も腹膜で明料なく池が原は

中旬から開始

と時情を解く一般したので

っため六萬ドン程度の輸送をなす **窓連絡船のローリングを防止す** は決然起つたか、総省局では「

質の方針を輸立し、薄飾、穀物館」の内容を養へ、飾くまで用事地の「「一」である解来の直通頻路は絶難度」の平均鏡塔にとよめる」やう異様。るわけである「いっちのとった」の名が成れ治験「いものと認めるから、月五千トン」歌すれば最終は非常な便利を受け

|経済地酸を力引することになった

0)

大同江スケツチ

その日から登業を開始し春 近ので観光器や京城から一花も来るナ七、八日城が見花も来るナ七、八日城が見

に英金を押すことになり、 を見物した新京大使解佐次、 に英金を押すことになり、 を見物した新京大使解佐で、 のほどのほど月配島・ か押がせるものと、 口川縣 高級線技は新光線域に掘り、 の押がせるものと、 口川縣 高級線技は新光線域に掘り、

浮品とが出現するであららに浮びあがりすさに。際の 操師明明の島は光りのなっているの 西では島の夜様を浮きた人 局盤回をこらすべく夜

た、なほ京城市第二川支行風幣の風光をほめそや

月風盛にはあまり手をいたいものを持つてゐる、たいものを持つてゐる、にいゝ、大連の星を補ににいゝ。大連の星を補に べきであらう、大いにて野地を思ひきり活か

は、司法院士府女政、元官に同長は当日現在都内面異面職場務要大は当日現在都内面異面職場務要大 氏立候船し外にコニの立候制者あ あるが削減機械は独民が出場しなる記込みで早くも強戦を服開して 徐永衡、京城府花祠町野元巌の四

ま、仁川館を中心とした関級の動。歯部にすかと関級館は勤ら外側で、かあるや第一に名乗りをあげたの「熱出したる可能性の土地が開業地」地の残田化を完成せしめることに「活動設績を繰ら間続い動物を開く出するが、 沿域館及田は安全に「「展州」まる五日道舗選集の告示。しの研究と努力を飼ければ十分に「町歩を目標に十五ケ年記載で完業・十七日午後 「味から金剛烈に水産」その掲載を参考に本常問題を展しており、「大田・一本の情報を表現して来て、「の「直接の書きれて来て、」「直接が認ては本年から」年百五十十七日午後 向、諸文地田の途を跳くため協議「縁の助長、振興を行ふことに方戦」は本航文局長龍石楊氏で他に国四一として兼てられ、既は天水番とし

なつた、文字通り埋もれる資源を

民生さすもので農村抵則の上に實

能な他避力を興へるものとして

江華郡廳舍

十六日落成式

待望の多獅島港に

結ぶ新經濟鐵道

大連集中主義の迷夢醒め

東邊道線安東近くに連結

ることになり近からは、山山、内が

三百億名を指荷して盛大に現行す

道議戰 早~も四氏 名薬をあぐ

出馬か 江華は四名

各の立
阪神を
東心され相
与戦戦を
|天氏が
且下内地能行中であるが出 外にも安護様氏が正式出出の国け 明は確實となられ、また八月は意

【江鄉】那の道面膜は感道。『黄樹』してある様様である

荒れ地の熟田化

一年に百五十町步を目標に

平北の十五年計畵

度加組合で統制」といふこと、衛により「特別の取扱により

更生部落宣

誓と講習

1.

出をなしその他状在館、金融論の「蛤の駄鍼を施行することになつた」ができて情報の対式出来のほど、宋も五月六、七の兩月薫婆、看後

兩氏も有志の歌めにより出馬決談 | が希望者は四月二十八日すでに申 【清津】忠北直義が部衛生職では

產婆看護婦試驗

一日▲君子近十四日—十七日

江華郡農會

機能配置を行ったが左の諸氏が皆 【江翠】孤農館では去る一月通常 通常議員改選

87-407(0)

府內國李文和、米國府 4.他國國模學域,與昌興、傳國 國內水目、北昌與《長韓四新明 照、爭立線《下,與面華與京、朱等 20、李東承《兩等司令永守、被 10、李東承《兩等司令永守、被 10、李東承《兩等司令永守、被 10、李東承《兩等司令永宁、被 10、李東承《兩等司令永宁、被

度土木工事は明足教育のため選か

がその近年記録度緊急及び勝門節 散と道路度に不を去る九月午後被質励部落は二十二ヶ部落である。 手として柳山那些場面内の概葉集 と一部第二日間づく左の日勘で實 | 一時から入札に附し枝梁は一 2、水管浦」 剣輿郡の今年度原生版 | 手載きを急いでゐたがその第一 岩面九日―十四日 金四一面十一 ことになった 日本東川面十日―十四日 金四一面十一 ことになった 手として柳山地延門前内の構築架 に登手することとなり設計と取可

線路の移轉

とはオフエルミンが整備消化 関として、多年警察界に賞 用せられる特定は、 下利に用ひて、一般 上湾州 の如き便秘を招來せずして 快速の便通に導く点 で来さず、便通を調整し 特久憋用により一層潜効と 独立音樂 を取って、一般 ・ で来されて、一般 ・ で来されて、一般 ・ で来されて、一般 ・ で来されて、一般 ・ でまれる。

沿線美化のため

だところ深る十六日をトして官民際雄のため新築落成式が辿れてる

省の新駅は昨年末竣工したが単初し江南」が年の階級であった耶郷

近に移機さず機構であるが、市街近に移機さず機構であるが、市街上、下唐に川線を一元化して前的・ 化されても「川に入るいはゆる」 一般年の實施により市街が近代 有志が實現を要望 は來る十八月午期十一時から鑑 永登浦 金属型台定時機類

・ 乃主は?仁川初印象?を棟めて、 思考鼠が岩県地湾にみる?仁川宮 思考鼠が岩県地湾にみる?仁川宮 以に出るやうにすればこの心配を 解に限へられて来た **ぶくし前型仁川の面目を傷づける** 元宝に解消することが出來るので し職は米安町別立から次第におた で、細工芸丽立へ走り更に花面終 島場運動を起すべきであると有力 も話だしいので、この機能に京 本作度最近電都守 八日仁川へ、小田永同公神校長 九日寺任小田寺任小田寺任小田寺任小田寺任川支崎米市新任校郎

九日本社永

◆… ピオフェルミン中の 語 化菌は乳酸菌の作用を常設し、有化便を解消し、 有と共に腸内部化作用を 自家中毒を防止して便通を 自家中毒を防止して便通を

| 一大学部|| 家俊不順のため泉遠近 盛した | 一大学 | 一大

▲今野町都希桐公司校長 利甘公司 「焼砂のため本社江童支局系統 「焼砂のため本社江童支局系統 「大場でにある社江童支局系統

アネマと演劇

であるので仁川著像安保では西店

れがため交通小説を起したこと

は、糖尿剤、腎臓炎等) 、 急性・慢性脳カタル 、 急性・慢性脳カタル 、 常習便秘、脚気請違 、 常習便秘、脚気請違 、 常習便秘、脚気請違 、 常習便秘、脚気請違

即修進市販大 店商衛兵長田武器 元要發 町番二市戸神 所驗實生衛戶轉豁 元造製 町木市京東 店店衛兵新西小 蓋。店理代東疆

外指定與品 宿除仰採用 有院仰採用

薬店にあり 全域知名の 粉末と遅剤

◇… ビオフェルミンの 主刺 たる乳酸菌は腸内に於て强 力たる乳酸を廃生し、隔散 乳常酸解の防止、有害細菌 累常酸解の防止、有害細菌



で鯉幟こゝ

に日本男兒あり※28888

て見消魔腹の念を喚起する第十一 人格を発用し、使得防止につとめ 日から八日まで、金國一寿に兒童の 曜午の節句を中心に今年も五月二|めて

などを閉き、一方本府映鍋班は府

野党乳幼児帯査督

教科書を編修

の事情の歌込ん、特殊の教科ものを使用してるたが、朝鮮

部人男女中空母校には特定

通動以を行ひ、交通はを終和する

十月一日から三月廿日までは午前

一般観測から南大門通りに至る南大 三日から時間を定めて自動脈の交回過二、四十月の間を切って、十二円

先づ歴史と國語から

總督府學務局て着手

機能と機能を耐んで全壁能な一方関語においてはのらゆる

ここのみち。の解散

で徹底せしむる形向であり、 れが事務により我が國難の異 歌を編纂する必要を認め、こ

心情態人心理學校生徒居主

本精神徹底に

注しつゝある學符局では、本上り日本帯神の選吹に力を加 関連射微と國語の野及範疇に

し、異核四二名を増成して主。 たが、先づ歴史において劉米 するため一貫六千熊圏を記上。 に野女に言いしむるととなつ年をかい頭にこれが劉盛を居。 として歴史及び国語の編集版

たが、先づ歴好において鍵水、驟にも霧出すととなつたに普及に高いしむるととなつ。 ゐない文法非文等の教科

愈よ

兩日に迫る

異校の歌嘘からも変通道線を散機、運道値の真真に行れたものは除り、 その神技 徹底を割するため の情景が抜ばれてある程度に、交み、その神技 徹底を割 するため

保佐銀)に近く本暦皇務常局に「2スに等しく、全般的左教科群に「通償助止に関心してみた京娘本町」難観朗から南次門通りに至る南大皇帝らない「にはぶして祀切かい」ではナンセー交通画の譲収とともに取起する交 | 階級機能では、最も交通観覧する| 報題のと質認定をおれるのは前り 生持のグキに対して『道路は速か』

歌さは相次く交通事故の歌越に優 『終端』」その他二三に交通歌理。 『永端』戦力とのてある京談直像表 『ヨーロッパの底』高雲科麗本の郷野はにつとめてある京談直像表 『ヨーロッパの底』高雲科麗本の

交通道德鼓吹

場合によっては数科書も改訂

南大門から鮮銀前へ

日動車の通行禁止

鮮銀前から南大門へは自由

-|三日から交通制限

躍起の京畿道保安課

合學校と連絡し

見童の隊伍に追突

口自動車逃走 ケ月の重傷者を出し

遂に龍山署に留置

らぬ 顔をしてゐたが、 年後六時になつて整然器の 縁け出により祖山器で取割べたところ、益々不遇きにもスピードメーターの鑑れた不良山を平安で飛ばしてゐたものと愕。た 船口器では立を留置の上級重取制べ中 クシーが見着の列へ暴れ込み、あつと呼ぶ回ったく京城元可二丁自治本提出の三の野途、野麒麟町かに流行辿りへ出る曲り皆で、後方から疾走して來た一裏の夕と日午後二時半ころ京城元町小製校四年生約五十名が登様の根部川野に引動され朝鮮時首へ急興 の寅庫が練兵町交番のすぐ隣りでありなべら、事故を申告せず知 は京城に行通ミヤコタクシー京第九二六四襲で、不都合なことには「遺骸手の金骸若っ」には自分男胤萌母、二に認実、胤祉群は左兄第一郎統括を振り会語一ケ月の軍隊を行った、このタケシー

車動

が深笛に繋いて配落、樹崎県に刎に乗つて通行してゐた朝鮮人の男筋選、俄潤朋を辿行中椒路等を牛

- 夏州別門の東中等県校一に記入つてゐる北島坦三八六金巻「製造町六三都東郷方で在札膳物開」。夏州別門の東中等県校一に記入つてゐる北島坦三八六金巻「製造町六三都東郷方で在札膳物開

ろ成則起元山行臨時貨物列山か **地方十七分** 観点社会各種型、国合などが行は ら黄金町二丁目同館に於て薙刀、 同語目雨天の場合は午後零時半か | 一大学のは氏に上回を取れ、常日 | の結果は次の通りである | 一大学の場合は氏に上回を取れ、常日 | の結果は次の通りである | 一大四世 | 一十一 | 一十 | 一

正座花礼路博 九日午後

奉天から護送

谷迫刑事部長苦心談

る。他的二音風を描されてゐた、

盦

社出

張所

一萬圓携帶犯人

|道衛を吹き込ませることに | 入りの財布をスリ捕つた少年を居 | 卅六回と共に一綱打強した

した存血液が高長、性候疾療が「同じロシア人族がロケエロフ氏が「クの中を切破り外値の間に入れてビンで連弾され、飛行板で直路」やに無言の腕管をしてあるうち、「ゐたので手間とつた、食はトランピンで連弾され、飛行板で再放。やに無言の腕管をしてゐるうち、「ゐたので手間とつた、食はトランピンで護師され、飛行板で降いた」やは、それが、を出して記述べ、貧質が通ぜぬた。「周人をせず、アバートを較々して収入の誤ば、人は金があり知己を傾らず郷滞に金されて原味が開思商事支店総比「ピストルをつきつけて収入の誤ば、人は金があり知己を傾らず郷滞になってた。何しろ彼し、天輪を出し、言葉師となっているつた。何しろ彼し、天輪を出し、一次には一次にあった。 着、午後等時四十分殴びかりに に押送されて十月午前八時春天

がハルピッにあることは拳大のカ 津加するのに中々であつた、親人地不衆内であり外属地であるため 犯人の温崎には質に著心した、土

からは偉大門から鮮現前に言る。 ルピンに若いた安殿が題づたじけからは南させ、鮮現前から南大門方 のだ、ハルピンへ逃げた殺人はハ近回させ、鮮現前なが、北世辺りを のことを聞いたことから戦脈したからは偉大門から鮮現前に言る。 フェー朝経障解に殺人がハルピンからは偉大門から鮮現前に言る。 フェー朝経障解に殺人がハルピン

ら鮮泉町に投げてるたが十二日(けられる蘇である 「「親をかけてるたのをロシア人の寂」「野湖町五四帯温暖さら気がなり、オートパイは南大西方面か「時間外は灌大門から鮮戯町にも披「電のアパートに泊り込み、中から 大向(数く居出た)のでは過し夕方味つて気がつき、あわて、東海には一般を楽自動車、トラフ | 入時から午後七蔵までとし、「麒麟」に平面取つた、瀬神されたのは過し夕方味つて気がつき、あわて、東 主人の参習版、モーニグンなど行一行がピクニックに出た領守中ご

所で次の縁に能つた ハルビン敷院館に用語をかけて、 野び内側を棚で綺麗に貼付けて隠同じロシア人飛事ロケエロッ氏が、 夕の中を切破り外側の間に入れて 新非洲市部長の戦るる一院とハル一院してゐた、使つたのは一千數百 ピンの繁発目前に我々が帰けつけ。間にけだつた 留守をあけると 泥棒が狙ふ

然パナナの一房をつかんで逃げ出 三四七鈴木果物店前に佇んで味を

したが原域に『泥網々な』と大野 を目で楽しんでゐた朝館得年が樂

瑞西製

高級スポ

リッ時計

会 地 乳化时点型住宅地站 姓 名 在 此

九日午後九時ごろ京博賣金町一

ナナの誘惑

木刀に負ける

ETERNA

店員の機能で開発

するでお来れる

后本局三〇五七番

本部二フ六ン 丸二 間 曾 永部二フ六ン 丸二 間 曾 永部二フ六ン 丸二 間 曾

店舗住宅 螺帽

出した中村方の唐兵遠が加燃して ざんなれ」と木刀を振りあげて飛

開門十五日

進統

受験科

で看

は、 での用って自己。 での用って自己。 を加います。 での用って自己。 を加います。 での用って自己。 を加います。 での地では、 での地では、 での地では、 での地では、 での地では、 での地では、 での地では、 での地では、 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。

す 護 気をできます。 日刊 中央 研 職 此 京城府禁禁協院太川ともご院

用ある日進る

ハガキー省保卸売の「小級制度」年前、

永、市市小川町町八一日進英語学校 温駿河温電温 町間神日進英語学校、夜県 敷養養養食五十)・夜間裏竹帯修覧育

州代

近ひ上つてしまつた、『よき歌』

さん(こ方では十日のお内野さん) 田崎学春ら診院に推進技候 名を記公にしてやられた三叔(京 の本語的で大道一高密称家田舎野 の本語的される協って日優祐に の本語的される協って日優祐に の本語的される協って日優祐に の本語的される協って日優祐に これがよいお手本

| 成三原通二〇二金在橋(二)で、水 ・ 成三原通二〇二金在橋(二)で、水

て支那パン九つを食べたが、あと 程何の支那パン国で在金をはたい 口に果物が欲しくなり馴心を起し

*観光團別府へ

部沿の麻焼に達してある。 ・森台で、新鶴辺の半泉渓底の窓敷 が開い、棚脚もすでに半ばに及んで、一森台で、新鶴辺の半泉渓底の窓敷 の間、棚脚もすでに半ばに及んで、一森台で、新鶴辺の半泉渓底の窓敷 の部沿の麻焼に達してある。 段際選某動光大伊教館は今中屋化「ある、高さ四十二尺、急消費の「別が取話」 果卵の春を飾る別析」 に本此自復の?京日大震声塔? 一琴耳トニクの無料率化

是一指了人工好之用五月五月八十二月二八十二月五月

宅

特別等贞

格元を召

21

器 新

聖詩和雕作者當希爾

松井網

あら方は

清田松化以代理居山本前心堂 加湖市(宋本二七九七省) 加湖市(宋本二七九七省) 京崎通町二丁自

とかいだる最の

八持を人見り

ましてうる

車

本語中階のヶ川船・阿蘇森の旅 「帝寧君トニカを無利献版させ大統一不計中階のヶ川船・阿蘇森の旅 「帝寧君トニカを無利献版させ大統一」

全剃刀

グラック・チェム

ゼム及用自動がコロナ安全配力もあり



森本水池・だな

みちゃ数本部内の温度や不敬事的 方不射銭物局では大阪のひとの ラジ

| 一部に不改事者と認めたので四月| | 別する歴史に解釈を知ってあたか| に到して、布教郷山守を公司する別でののであたか| に到して、布教郷山守を公司するのから《劉黻』 十二、三日歌《ひとのみち《劉黻』 | 一部に不改事者を認めたので四月|

十二、三日頃っひとのみちゃ教歴

子供を大切に

酸りませう

見重愛護週間の催し

佐でもいよく・十二、三日頃解散 1

であつたが、十日夜に至つて内が 六支部及び信者一萬人の動向に

日伯殿遊を標がして、内地から記一

いた、流石に帰回日本だけある、に工業が視膜してゐるのには認

大學生團來る

は直に三級整務局投と領重協語の

パ脚士夫嬰に引擎され十日午後二 生十六名は工薬部長リマ・井・シル オ・デ・デヤネイロ大型工業部型 別を観察中であつたブラジルのリ 端午の節句を中心に

主務官廳の意見一致

地いで湯のさとの別府のに着い十日午町十一時廿分第一の目的

使い髭は

に限る

所務事債採林小

港四六三五本唯山路城市

全部の科學的批資師の手引にな

在に如何に重大な役割を有つて 除作といふ器制らしい成都。野物資を助けたものは質に三千 と土曜日に恵まれ人出記く、一競 四日目成骸

能可李相致(し)で除罪取調べ中 野外劔道大會

日午前十時から野忠地公園(単版武団館春季野外観虹大館は十 所削[編] に於て開催されるこ

は関が通りの競馬で支入院の単似。 なが振りを示してゐたが、馬出で

が外れ、中代を出してゐた、當日

馬の投票は一萬五千国を突破する

ュヒメ(三分三秒四)2ホーラ九十一回

2タッノボリ3フクロク▲配替 エスセレンス(三子一五砂二) エスセレンス(三子一五砂二)

クパオーザ 和語(化)



型位式价值

告に限り勢に労励にて現城す四項将令は別納の事は就務属四項将令は別納の事は就務属工・四種に五十五號結学十五字的一四五行二 京回窯内

植木為科

理学的原況に開放 の政治党の領の国と

古城憲治



四月十一日 四月十一日 四月十二日 四月十二日 四月十二日 八番店 密維維 医双角性 八番店 医苯酚醛 医皮脂

2 鳴谷汽船艇出机

自朝鮮郵船原出机

日醇海運株式會社 日醇海運株式會社 (各地金行)

社會式株酒麥鮮朝

★鰊の白子味煮 ★

九四郵船出張跃